

1.	形式名称	KOBELCO SK235SRD-5
2.	車名及び型式	コベルコYDR-YF08
3.	機械形式	クローラ式
4.	作業装置	
	4.1 形式	バックホーアタッチメント
	4.2 標準バケット容量	定格（山積）容量 1.4 m ³
		平積容量 1.0 m ³
	4.3 装着可能アタッチメント質量	4,300 kg以下
	4.4 作業寸法	
	最大作業半径	8,340 mm
	最大作業深さ	5,110 mm
5.	完成機寸法（図1参照）	
	5.1 全長	8,210 mm
	5.2 全幅	2,990 mm
	5.3 全高	3,430 mm
6.	質量	
	6.1 運転質量	28,900 kg
	6.2 接地圧（JIS A 8403-2）	63.1 kPa
7.	性能	
	7.1 旋回速度	10.2 min ⁻¹
	7.2 走行速度	1速 3.2 km/h 2速 5.8 km/h
	7.3 登坂能力	70 %
8.	本体寸法（図2参照）	
	8.1 本体全長	4,260 mm
	8.2 本体全幅	2,990 mm
	8.3 上部旋回体全幅	2,990 mm
	8.4 本体全高	3,280 mm
	8.5 後端旋回半径	1,880 mm
	8.6 旋回体後端距離	1,880 mm
	8.7 旋回体後部下端高さ	1,050 mm
	8.8 タンブラー中心距離	3,470 mm
	8.9 クローラ全長	4,260 mm
	8.10 クローラ全幅	2,990 mm
	8.11 クローラ高さ	960 mm
	8.12 クローラ中心距離	2,390 mm
	8.13 クローラシュー幅	600 mm
	8.14 最低地上高さ※	455 mm
	※シユーラグ高さを含まず	
9.	エンジン	
	9.1 名称	日野J05E-VA
	9.2 形式	インターフーラターボ付直接噴射式ディーゼル
	9.3 シリンダ数-内径 x 行程	4 - 112 x 130
	9.4 総行程容量	5,123 m ³
	9.5 定格出力	124 kW / 2,000 min ⁻¹
	9.6 最大トルク	660 N·m / 1,600 min ⁻¹
	9.7 始動電動機	24 V、5.0 kW
	9.8 充電電動機	ACオルタネータ、24 V、1.2 kW
	9.9 蓄電池	電圧 12 V 容量 92 Ah x 2 個

9.10	空気清浄機	遠心式
10.	油圧装置	
10.1	油圧ポンプ	
10.1.1	形式	可変容量アキシャルピストン式 2 個 + ギヤ式 1 個
10.1.2	ポンプ制御方式	電気油圧ポジコン
10.1.3	吐出し量	ピストン 2 x 220 ℥/min ギヤ 1 x 20 ℥/min
10.2	制御弁	
10.2.1	形式	スプールタイプ 8連 x 1 個
10.2.2	操作方法	油圧パイロット式
10.3	リリーフ弁セット圧力	
10.3.1	掘削回路	34.3 / 37.8 MPa
10.3.2	走行回路	34.3 MPa
10.3.3	旋回回路	28.4 MPa
10.3.4	油圧パイロット回路	5.0 MPa
10.4	作動油フィルタ	
10.4.1	リターンフィルタ	$\beta_{10} \geq 8$
10.4.2	サクションストレーナ	1-177 μm
11.	操作装置	
11.1	キャブ	構造：鋼製密閉式
11.2	運転席	位置：上部本体左前方、前後/上下調整式、チルト・リクライニング装置付
11.3	操作レバー類	
11.3.1	エンジンコントロール	アクセルダイヤルを回して回転数制御
11.3.2	走行操作	2本のレバーを前後して、各々のトラックを独立に前後進させる
11.3.3	作業用	左右2本ノルバーが4つの作動を制御
	旋回操作	左手側のレバーを左右して、左および右方向に旋回
	ブーム操作	右手のレバーを前後して、ブーム下げおよび上げ
	アーム操作	左手のレバーを前後して、アーム押しあと引き
	バケット操作	右手側のレバーを左右して、掘削および放出
	圧碎機操作	右ペダルを前後に踏んで、圧碎機閉および開
		左ペダルを前後に踏んで、圧碎機右および左回転
11.4	標準装置	
	インストルメントパネル	チェック & セーフティモニタ、作業モード切換え等オートアクセル
	キャブ	ワイパ、ルームランプ、エアコン、スピーカ
	その他	ヘッドライト（ブーム、上部本体右）
12.	旋回装置	
12.1	旋回サークル	形式
12.2	旋回油圧モータ	形式
12.3	減速機	形式
12.4	旋回ブレーキ	形式
12.5	旋回駐車ブレーキ	形式
13.	下部走行体	
13.1	動力伝達装置	
13.1.1	走行油圧モータ	形式
13.1.2	減速機	形式
13.2	制動装置	

13.2.1	走行ブレーキ	形式	油圧式ブレーキ
13.2.2	駐車ブレーキ	形式	多板、湿式ブレーキ
13.3	足廻り装置		
13.3.1	クローラーシュー		
	形式	鉄クローラ、組立式トリプルグローサシュー（シールドリンク）	
	シュー枚数（片側）		47枚
	グローサ高さ		25mm
13.3.2	アッパローラ		片側2個、フローティングシール
13.3.3	ロワローラ		片側8個、フローティングシール
13.3.4	フロントアイドラ		片側1個、フローティングシール
13.3.5	クローラシューベルト張り調整装置		グリースシリング式クッションスプリング付

14. バックホウアタッチメント (4.70m ブーム、2.25m アーム)

14.1 容量、寸法及び作業範囲図（図3参照）

14.1.1	バケット容量	定格（山積）容量	1.4 m ³
		平積容量	1.0 m ³
14.1.2	バケット幅		1,300mm
	サイドカッタ付バケット幅		1,420mm
14.1.3	バケット質量		1,070kg
14.1.4	作業寸法		
	A : 最大掘削半径		8,340mm
	A' : 床面最大掘削半径		8,130mm
	B : 最大掘削深さ		5,110mm
	C : 最大掘削高さ		9,890mm
	D : 最大ダンプ高さ		6,520mm
	E : 最小ダンプ高さ		3,240mm
	F : 最大垂直掘り深さ		3,790mm
	G : フロント最小旋回半径		2,130mm
	H : フロント最小旋回半径時高さ		7,830mm
	L : 床面仕上げ最小半径		2,530mm

14.2 油圧シリンダ

14.2.1	ブーム	本数 2本 内径 125mm 行程 1,320mm
14.2.2	アーム	本数 1本 内径 170mm 行程 1,588mm
14.2.3	バケット	本数 1本 内径 150mm 行程 1,193mm

14.3 掘削力（計算値）

14.3.1	バケットシリンダによる最大掘削力	222kN / 244kN
14.3.2	アームシリンダによる最大掘削力	205kN / 225kN

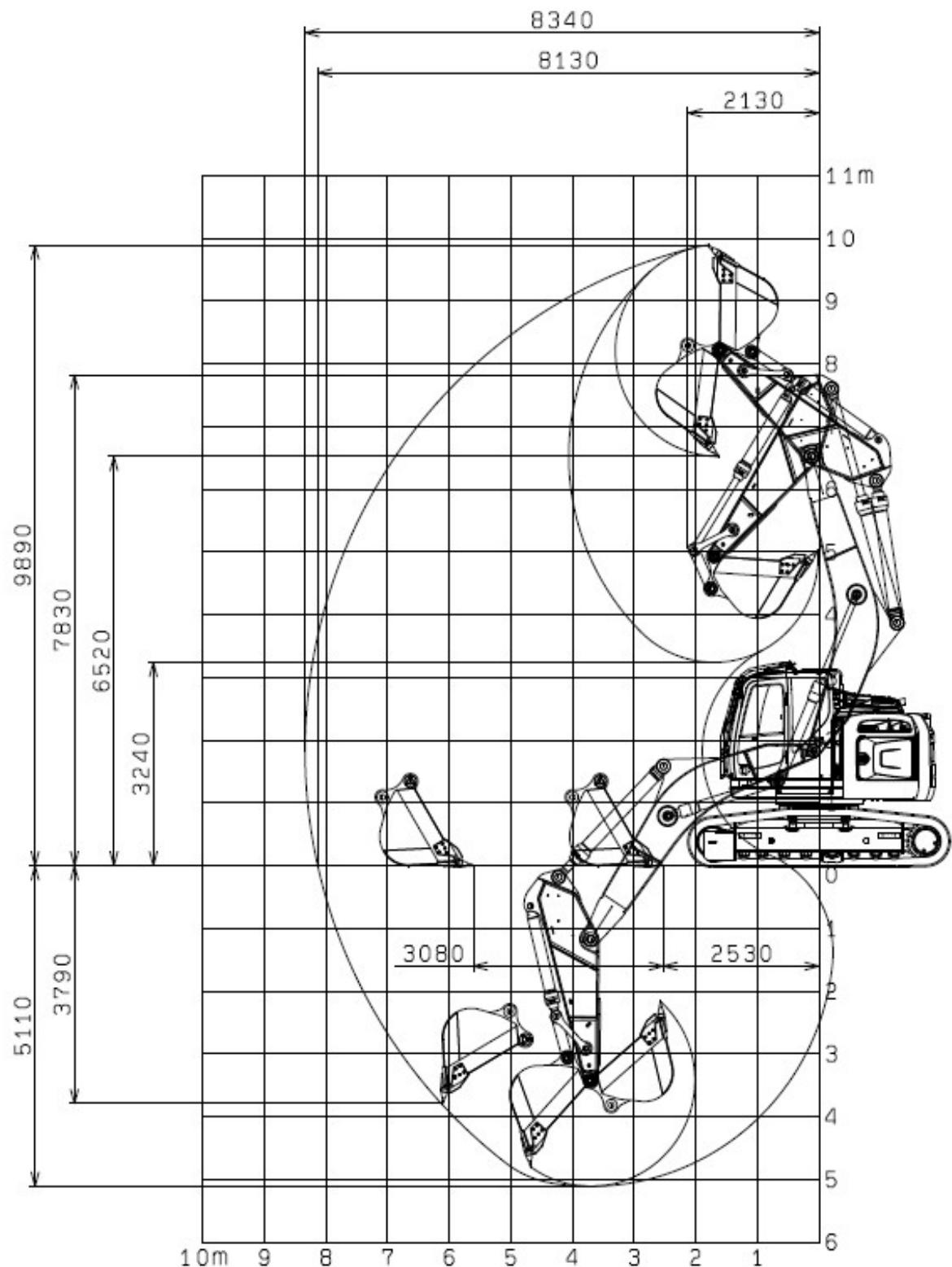
15. 安全装置

15.1 キャブ干渉防止装置

ブーム角度及びアーム角度を検知し、先端アタッチメントがキャブに干渉する位置に入ると警告ブザーを鳴らします

16. 水・油類の容量

16.1	油圧作動油	全量	230 ℥
		タンク内油量	114 ℥
16.2	冷却水		20 ℥
16.3	エンジン潤滑油		21 ℥
16.4	燃料		330 ℥



SK235SR-5 ショートリーチ仕様
4.7mブーム

2.25mアーム(LC12B10081F1)

1.2m³バケット(LC61B00116F1)

